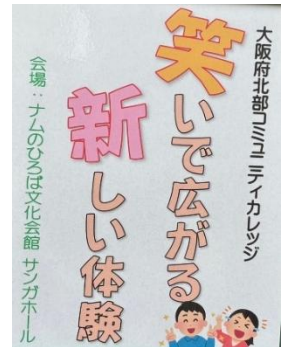


笑いで広がる新しい体験

1.講座日 2026 年 9 月 11 日(金)

2.テーマ なにわのベートーヴェンがお送りする 楽しく学ぶクラシック音楽の歴史
～バロック・古典派・ロマン派・近現代～

3.講師 加藤英雄氏 “なにわのベートーヴェン”



白いグルグルの髪の毛のスクエア・ウィッグ(かつら)と、胸元に白いベフを垂らした、まるで「音楽の父」バッハのような姿で登場され、場内は沸きました。

クラシック音楽の約 400 年の歴史をユーモアたっぷりに、代表的な作曲家の紹介と、彼らの名曲をピアノ演奏して下さいました。

■ バロック時代 (1600～1750 頃) 豪華で華やかな音楽

♪ バッハ→音楽の父。真面目で職人気質の天才

《G 線上のアリア》《主よ、人の望みの喜びよ》

♪ ヘンデル→華やか。人をワッと感動させる名人

《メサイヤ》より「ハレルヤ」《水上の音楽》

♪ ヴィヴァルディ→風景を音にする達人

《四季》



■ 古典派 (1750～1820 頃) 形的美しさとバランスの時代

♪ ハイドン→交響曲の父。上品でユーモアのある先生

交響曲《驚愕》《時計》

♪ モーツァルト→自然に歌うような天才

《アイネ・クライネ・ナハトムジーク》《トルコ行進曲》《魔笛》

休憩後は、ベートーヴェンのかつら(ベートーヴェンは地毛だったそうです)に変えて「なにわのベートーヴェン登場」！！ またまた会場は沸きました。

♪ ベートーヴェン→運命に立ち向かった革命家

《エリーゼのために》《月光》《運命》《第九》

■ ロマン派 (1820～1900) 心を語る、個性あふれる時代

♪ シューベルト→歌曲の王。やさしさと切なさの人

《野ばら》《魔王》《ます》

♪ ショパン→ピアノの詩人。ピアノで心を詩にした人

《別れの曲》《子犬のワルツ》《英雄ポロネーズ》



♪リスト→ピアノ界のスーパースター

《愛の夢》《ラ・カンパネラ》

♪ブラームス→真面目で誠実な努力家

《ハンガリー舞曲》《子守歌》

■ **近現代**(1900 頃～)新しい色、新しい響き、新しい自由～

♪ドビュッシー→音で絵を描く人

《月の光》《亜麻色の髪の乙女》

♪ラヴェル→精巧でおしゃれな音の職人

《ボレロ》《亡き王女のためのパヴァーヌ》

♪ストラヴィンスキー→常識をひっくり返した革命児

《春の祭典》《火の鳥》

先生の素晴らしいピアノ演奏で、酔いしれた2時間でした。

(文責 1班 M)

午後からはすみれ先生による日本伝統の大道芸を楽しみました。

皿回し体験は、すみれ先生に教えていただいてもなかなかむずかしかったのですが、何人かは回すことができるようになりました。先生の巧みな話術と懐かしい大道芸に笑顔あふれる時間でした。

(文責 CA)

ガマの油売り



傘回し



南京玉すだれ



皿回し

